

平成 29 年度事務事業及び決算概要
にかかると外部評価結果報告書

亀山市行政評価外部評価委員会

(目次)

【亀山市の行政評価システムについて】	1
【総括評価】	1
【個別事業評価】	1
【決算概要】	2

<個別事業評価(前期基本計画の施策の体系順)>

1. 快適さを支える生活基盤の向上	
(2)住環境の向上	3
(5)公共交通網の充実	4
2. 健康で生きがいを持てる暮らしの充実	
(3)高齢者の地域生活支援の充実	5
3. 交通拠点性を生かした産業基盤の強化	
(1)企業活動の促進・働く場の充実	6
4. 子育てと子どもの成長を支える環境の充実	
(2)安心して産み育てられる環境づくりの推進	7
5. 市民力・地域力の活性化	
(2)市民参画・協働の推進と多様な交流活動の促進	8
6. 行政経営	
(3)持続性を保つ健全な財政運営	9

【亀山市の行政評価システムについて】

亀山市では、平成19年度に始まった第1次総合計画の策定を契機に行政評価システムを導入し、第1次総合計画後期基本計画や第2次総合計画前期基本計画の策定時においては、総合計画の効率的かつ効果的な推進を図るため、それまでの取組成果や課題等を検証され、評価システムの見直しが行われています。

また、外部評価においても、評価内容の客観性や妥当性の向上を図るため、これまで継続して実施しており、今回は、前期基本計画の施策推進に向けた意識を強めるため、同一の基本施策に位置付けられた事業を事業群として捉え、23の事業を7つの事業群に分類して実施しました。

【総括評価】

今回の外部評価は、第2次総合計画前期基本計画第1次実施計画の初年度である平成29年度の主要事業を対象に、事業群として一体的に評価を行うとともに、事業の成果や今後の対応方針に関する評価と併せて、今回からその目的や手法の適切性まで確認することにより、事業の上位施策への寄与度や目的に対する成果などを、効果的に評価できたものと考えられます。

個々の事業評価については、これまでの行政評価で培われてきた成果もあり、概ね適切に評価されているとの所見で一致しましたが、一部の事業においては、成果や課題の捉え方に見直しの余地があるものが見受けられました。こうした事業については、その成果や課題を的確に把握し、事業の改善に繋げていく必要があります。

【個別事業評価】

今回、対象となった事業群に対する総括意見及び個別事業評価結果については、対象事業群別シートのとおりです。

【決算概要】

平成 29 年度一般会計決算については、第 2 次総合計画の初年度として前期基本計画第 1 次実施計画の推進を図るとともに、第 2 次行財政改革大綱前期実施計画の取り組みを着実に進められ、健全な行財政運営に努められています。

そのような中、経常経費の削減に加え、市税や地方交付税などの一般財源が増収となったことなどにより、経常収支比率や公債費負担比率などの財政指標が前年度に比べ好転しています。また、市債の借入の抑制により市債残高が 9 年連続で減少となるなど、将来の財政負担の軽減も図られているところです。

しかしながら、長期的な視点で試算を行った「長期財政見通し」では、既に着手している亀山駅周辺整備事業などに係る事業費や、歳入における市税や普通交付税の減収が見込まれるなど、今後財源不足による厳しい財政状況が予測されていることから、一層健全な行財政運営に取り組む必要があります。

そのためにも、第 2 次総合計画の事業推進においては、引き続き財源の確保と実施可能な事業進捗を図られるとともに、行政評価システムの適切な運用を行うことで、効果的・効率的な行財政運営に努めていただきたい。

以上、当委員会として、評価結果をまとめましたが、これらを第 2 次総合計画の推進に活かし、より一層市民の期待に応えられる行財政運営に努められるよう要望いたします。

平成 30 年 7 月 26 日

亀山市長 櫻井 義之 様

亀山市行政評価外部評価委員会

委員長 村林 守

■施策の体系

基本施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上
基本施策	02:住環境の向上

■対象事業

No.	事業名	所管部署
1	17006:民間活用市営住宅事業	都市整備課 住まい推進G
2	17007:空家等活用事業	都市整備課 住まい推進G
3	17008:空家等対策事業	都市整備課 住まい推進G
4		
5		

■外部評価委員会評価

(総括意見)

例えば、健全な空き家を市営住宅として利用するなどの工夫をされ、住環境の向上に総合的に取り組まれない。
--

(個別事業評価)

No.	全体評価	目的手法	活動成果	対応方針
1	適切な評価と認められる。 ・新規借上げが年度内に間に合わなかったため「C」評価となっているが、平成30年度の新たな24戸の確保に繋がっている。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
2	適切な評価と認められる。 ・制度の周知にもっと力を入れられたい。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
3	適切な評価と認められる。 ・着実に取り組んでいるものとは認められるが、さらに工夫を凝らして解決に繋がっていただきたい。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
4		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
5		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し

■施策の体系

基本施策の大綱	01:快適さを支える生活基盤の向上
基本施策	05:公共交通網の充実

■対象事業

No.	事業名	所管部署
1	17020:地域生活交通再編事業	産業振興課 商工業・地域交通G
2		
3		
4		
5		

■外部評価委員会評価

(総括意見)

重要な取り組みであるため、さらに検討を深めていただき、市民が利用しやすい交通手段を確保していただきたい。
--

(個別事業評価)

No.	全体評価	目的 手法	活動 成果	対応 方針
1	(活動・成果) ・予定どおり乗合タクシー制度の制度設計はできたものの、市民の立場から見れば、もう少し踏み込んだ検討が必要であったと考えられる。特に、地域公共交通会議での議論については、利用する市民の声を反映できるよう工夫していく必要がある。 (対応方針) ・乗合タクシー制度に係る課題点を明らかにしたうえで、取組方針を明記されたい。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
2		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
3		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
4		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
5		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し

■施策の体系

基本施策の大綱	02:健康で生きがいを持てる暮らしの充実
基本施策	03:高齢者の地域生活支援の充実

■対象事業

No.	事業名	所管部署
1	17047:介護保険地域支援事業(総合事業)	長寿健康課 高齢者支援G
2	17048:介護保険地域支援事業(任意事業)	長寿健康課 高齢者支援G
3	17049:地域包括支援センター運営事業	長寿健康課 高齢者支援G
4	17050:地域包括支援事業(社会保障充実分)	長寿健康課 高齢者支援G
5	17051:高齢者タクシー料金助成事業	長寿健康課 高齢者支援G

■外部評価委員会評価

(総括意見)

高齢者の地域での生活を総合的に支援されたい。

(個別事業評価)

No.	全体評価	目的手法	活動成果	対応方針
1	適切な評価と認められる。 ・国の基準の枠内であるが、充実したサービスを提供しているものと認められる。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
2	適切な評価と認められる。 ・国の基準の枠内であるが、充実したサービスを提供しているものと認められる。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
3	適切な評価と認められる。 ・地域包括支援センターの運営が市社会福祉協議会へと引き継がれたものの、市も地域包括支援事業を実施し、医療と介護の連携等が図られている。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
4	適切な評価と認められる。 ・地域包括支援センターの運営が市社会福祉協議会へと引き継がれたものの、市も地域包括支援事業を実施し、医療と介護の連携等が図られている。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
5	適切な評価と認められる。 ・乗合タクシー制度との棲み分けを検討されているが、しっかりとした調査を行い、利用者のニーズに合った制度とされたい。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し

■施策の体系

基本施策の大綱	03:交通拠点性を生かした産業基盤の強化
基本施策	01:企業活動の促進・働く場の充実

■対象事業

No.	事業名	所管部署
1	17061:産業振興奨励事業	産業振興課 商工業・地域交通G
2		
3		
4		
5		

■外部評価委員会評価

(総括意見)

奨励制度を拡充していることから、さらに効果的な情報発信を行い、成果につなげていただきたい。

(個別事業評価)

No.	全体評価	目的 手法	活動 成果	対応 方針
1	(活動・成果) 奨励制度を活用した新規立地がなかったため、成果を「C」評価としているが、継続的な取り組みとしては、一定の成果が得られたのではないかと考えられる。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
2		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
3		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
4		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
5		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し

■施策の体系

基本施策の大綱	04:子育てと子どもの成長を支える環境の充実
基本施策	02:安心して産み育てられる環境づくりの推進

■対象事業

No.	事業名	所管部署
1	17088:放課後子ども教室推進事業	生涯学習課 社会教育G
2	17089:長期休暇子どもの居場所事業	子ども未来課 子育てサポートG
3	17090:放課後児童クラブ事業	子ども未来課 子育てサポートG
4	17091:婚活支援事業	政策課 政策調整G
5	17092:定住世帯住宅取得支援事業	都市整備課 住まい推進G

■外部評価委員会評価

(総括意見)

それぞれの事業の利点を生かしながら、総合的に取り組まれない。

(個別事業評価)

No.	全体評価	目的手法	活動成果	対応方針
1	適切な評価と認められる。 ・放課後児童クラブと利用者が重なることから、一体となった事業展開ができるよう検討されたい。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
2	適切な評価と認められる。 ・新規事業であるので、今後の更なる成果を期待する。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
3	適切な評価と認められる。 ・放課後子ども教室と利用者が重なることから、一体となった事業展開ができるよう検討されたい。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
4	適切な評価と認められる。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
5	適切な評価と認められる。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し

■施策の体系

基本施策の大綱	05:市民力・地域力の活性化
基本施策	02:市民参画・協働の推進と多様な交流活動の促進

■対象事業

No.	事業名	所管部署
1	17094:ホームページ情報発信事業	政策課 広報秘書G
2	17095:行政情報提供事業	政策課 広報秘書G
3	17096:若者交流推進事業	政策課 政策調整G
4	17097:市民活動応援事業	まちづくり協働課 市民協働G
5	17098:移住交流促進事業	都市整備課 住まい推進G
6	17099:学生奨学金返還支援事業	都市整備課 住まい推進G
7	17100:シティプロモーション推進事業	政策課 広報秘書G

■外部評価委員会評価

(総括意見)

効果的なシティプロモーションにより、市民参画や交流活動を促し、定住促進に繋げていただきたい。
--

(個別事業評価)

No.	全体評価	目的手法	活動成果	対応方針
1	適切な評価と認められる。 ・誰もが必要な情報を取得できるよう取り組まれたい。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
2	適切な評価と認められる。 ・市民参画で番組を制作されていることは評価できる。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
3	適切な評価と認められる。 ・かめやま若者未来会議は平成 28 年度にできたばかりであるので、今後の発展に期待する。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
4	適切な評価と認められる。 ・応援券の利用率の低い地域では、利用率を高める工夫が必要である。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
5	適切な評価と認められる。 ・亀山市の魅力の発信に努められたい。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
6	適切な評価と認められる。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
7	適切な評価と認められる。 ・亀山市の魅力を市民と共有できることから取り組むことも必要である。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し

■施策の体系

基本施策の大綱	06:行政経営
基本施策	03:持続性を保つ健全な財政運営

■対象事業

No.	事業名	所管部署
1	17105:地価調査・地番図整備事業	税務課 資産税G
2		
3		
4		
5		

■外部評価委員会評価

(総括意見)

固定資産税に限らず、公正・公平な賦課に努められたい。

(個別事業評価)

No.	全体評価	目的 手法	活動 成果	対応 方針
1	適切な評価と認められる。 ・適正な土地の評価に努められたい。	適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
2		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
3		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
4		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し
5		適切 見直し	適切 見直し	適切 見直し